) 近隣商店街の状況 (時代環境)

〔商店街が抱える問題点〕

- 1. 後継者の不足
- 2. 大型店による影響
- 3. 集客の核となる店舗が無い、若しくは弱い
- 4. 業種構成の不足
- 5. 商圏人口の減少及び高齢化
- 6. 店舗の老朽化・陳腐化・弱体化
- 7. 商店街活動への参加意識が弱い
- 8. 空き店舗の増加

「無徳は代きさいの語」

- 9. 駐車場・駐輪場の不足
- 10. 高齢者への対応不足

現在、近隣型商店街の多くが、上記のような問題を抱えている。

厳しい競合環境、後継者難、核店舗不足・魅力店不足、高齢化などと、赤羽台団地の団地店舗再生に向けた大きな課題でもあり、再出店希望者においても消費者に支持される時代対応力や競争力を備えた店舗へと改善していくようにアドバイスしていくことが必要である。

また、まちづくりの方針として「美しい市街地景観の形成」が挙げられており、赤羽台団地の新たな賑わいや美しい景観を創り出すとともに、若い新住民にも支持されるようなデザインにも十分に配慮した商業施設整備が望まれる。

【赤羽台団地の団地店舗の現況(2008.5)】

↓スーパー「クサマ」(スーパー)



↓「小泉商店」(食料品・クリーニング)



↓「みどりや」(焼肉・惣菜)



↓「takahashi」(美容室)



↓「柳屋酒店」(酒屋)



↓「ルイ・シャンティー」(喫茶)



↓「ヘアーサロン山崎」(理容)



↓「k's-Collection」(婦人服·雑貨)

